

高砂市DX推進ビジョン

令和8年4月1日

1 背景

本市では、令和3年度から第5次高砂市総合計画において「暮らしイキイキ未来ワクワク笑顔と思いやり育むまち 高砂 ～SDGs で共に夢を描こう～」を将来像として、まちづくりを推進しています。

情報政策においては、これまでも電算化、電子化の取組やICT（情報通信技術）の利活用など技術の進歩に応じた情報化を推進してきました。

このような中発生した新型コロナウイルス感染症は、社会やこれまでの生活様式に影響を与えるとともに、行政に対する市民等のニーズにも大きな変化をもたらしました。

これらの影響や変化に対応するべく、ICTやデータ活用等も含めたデジタル化だけでなく、今までの行政サービスや市役所のあり方を抜本的に変革する、デジタル・トランスフォーメーション（DX）に取り組む必要があります。

このDX推進は、将来的な課題への対応として、少子高齢化、生産年齢人口の減少などの人口問題、産業構造の変化や地球温暖化など持続可能なまちづくりには重要な視点となっています。

このため、本市におけるDX推進の考え方を明確にし、職員が同じ方向に向かうことができるよう、ここに「高砂市DX推進ビジョン」を定めます。

2 DX推進のビジョン

国においては、「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」（令和2年12月25日閣議決定）の目指すべきデジタル社会のビジョンとして、「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会 ～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示されています。

また、「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」において、自治体におけるDX推進の意義は、「住民の利便性の向上」、「業務効率化」、「新たな価値の創出」、「データ活用の拡大」等が掲げられており、社会全体で加速するDXを背景に、行政サービスのあり方を大きく変革していくことが求められています。

また、DXは行政のすべての分野で活用できる手段であり、各自治体がそれぞれの地域課題に応じたDXを推進していくことが重要とされています。

本市においては、これらを踏まえ、DX推進のビジョンとして、これまでのICT施策を強化するとともに、市民一人ひとりの幸福度向上と社会課題解決を図るため、「デジタルでかえる かなえる 誰一人取り残さない笑顔と思いやり育むまち 高砂」の実現を図ることとします。

3 総合計画との整合

このビジョンは、第5次高砂市総合計画を補完するものです。各事業を実施するにあたって、DXの視点を反映するものとします。特に、第5次高砂市総合計画に掲げる「もっと行政が寄り添うまち【共治・共有】」を達成するため、「情報の公開と活用が進み、市民サービスが向上するまち」を目指し、DXを着実に推進します。

「情報の公開と活用が進み、市民サービスが向上するまち」

- ① すべての人にわかりやすく、入手しやすい情報公開・提供が進んでいます。
- ② 情報技術を活用し、定型的な業務の迅速化に取り組んでいます。
- ③ 情報技術革新を市民サービスに反映しています。

4 ビジョンの期間

このビジョンの期間は、第5次高砂市総合計画後期基本計画に合わせ、令和12(2030)年度までとします。

5 重点取組

国において示された、「デジタル・ガバメント実行計画」(令和2年12月25日閣議決定)、「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画」(令和2年12月)、「自治体DX推進手順書」を参考にしながら、必要な取組みを着実に実施します。

その上で、業務内容や業務プロセスの再構築(BPR)の取組を徹底することとし、次の4つの柱を重点取組とし、市民本位、当事者意識を視点として「誰一人取り残さない笑顔と思いやりが育まれる社会をデジタルでかなえられる」よう推進します。

- (1) デジタル基盤の整備・強化
- (2) 情報システムの最適化
- (3) 行政サービスの変革
- (4) 地域社会DX

6 取組内容

(1) デジタル基盤の整備・強化

庁内のデジタル基盤を最適化し、柔軟な働き方を支える環境整備や職員のデジタルリテラシー向上・人材育成を一体的に進めるとともに、行政データの可視化・活用やAI活用を見据えたデータ環境の整備を通じて、DXを継続的に推進できる基盤を強化する。

(2) 情報システムの最適化

国の標準化・共通化方針を踏まえ、基幹系・内部系システムの標準化や最適化を進めるとともに、データ連携や内製化を推進し、効率的かつ持続可能な情報システム運用体制を構築する。

(3) 行政サービスの変革

行政手続のオンライン化やフロントヤード改革、キャッシュレス化を一体的に推進し、「行かない」・「書かない」・「待たない」窓口の実現を目指す。

(4) 地域社会DX

デジタル技術やデータ利活用を通じて市民の利便性向上と参画促進を図るとともに、地域コミュニティ、教育、防災分野等におけるDXを推進し、地域課題の解決と行政サービスの高度化を目指す。

7 推進体制

